

キャラクター名  プレイヤー名

メインクラス	スカウト	Lv.1:	シーフ	レベル	10
サポートクラス	バトル	Lv.1:	レンジャー	性別	納豆菌
称号クラス				年齢	3日
種族	納豆(レムレス)			境遇	
出自(効果)	現代納豆			目標	

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	16	21	16	9	9	12	3
ボーナス	5	7	5	3	3	4	1
クラス修正	0	3	1	0	1	1	2
他修正							1
能力値	5	10	6	3	4	5	4

HP	95
MP	82
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	フェイルノート	視界		17				-2	
左手									
頭部									
胴部	ライディングジャケット				1	7			-1
補助	ムガ=モリの手袋					3			
装身具	達人の鞍								
能力値			10	0	6	0	5	10	10
スキル	ゴッデスブレス			2					
その他	漆黒の星、幸運の鍵、達人の鞍		3		2			3	
総計(右)			13	19					
総計(左)					9	10	5	11	9
総計(両)									m
ダイス数			3 d	3 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	4			4	+ 2 d
トラップ解除	10			10	+ 2 d
危険感知	4			4	+ 2 d
エネミー識別	3			3	+ 2 d
アイテム鑑定	3			3	+ 2 d
魔術判定					+ d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
栄養ドリンク*10	
ベルトポーチ	
バックパック	
ポーションホルダー	
小道具入れ	
漆黒の星	
幸運の鍵	
冒険者セット	

現在重量:	10	所持金:	19275	預金・借金:	
最大重量:	23				

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
リインカーネーション	★		メイキング/パッシブ		自身			
効果:	他種族の「タイミング:メイキング」を取得可。【幸運基本値】-3							
シャドウストーク	1		パッシブ		自身			
効果:	移動しても隠密解除されない。							
アースアン:召喚	1		メイキング/効果参照		自身		シナリオ回	
効果:	ダイスロール直前に使用。+2D。キャラクター作成時に納豆購入価格1/100							
インタラプト	1		効果参照	視界	単体		シナリオ回	
効果:	対象が「タイミング:パッシブ、アイテム」以外のスキルの使用を宣言した時使用可。そのスキルを即座に終了とする。							
	○							
効果:								
シャドウショット	5	5	効果参照		自身		隠密	
効果:	射撃攻撃と同時使用。1点でもHPダメージを与えた場合、[SL×3]点のHPロス。							
リサイクル	1	8	効果参照		自身			
効果:	身体回収							
シャドウアイ	1	10	判定直前		自身		隠密、sce1	
効果:	ダメージ+[CL×3]							
	○							
効果:								
ボディドライブ	1	3	セットアップ		自身			
効果:	騎乗状態でなくても「使用条件:騎乗」の効果を使用可。シーン終了まで持続。							
プレパレイション	1	6	セットアップ		自身		セットアップ回	
効果:	「タイミング:セットアップ」のスキルを2つ使用、片方はバトル。							
トライショット	2	5	メジャー	武器	[SL+1]体	命中	弓	
効果:	射撃攻撃。							
	○							
効果:								
アームズマスター:召喚具	1		パッシブ					
効果:	命中+1D。							
ディバインコール	1	6	セットアップ		自身		R1、sceSL	
効果:	フェイルノートをバックから召喚							

納豆菌にリインカーネーション。目指せクリティカル狙撃納豆。  
CV:大塚明夫  
異世界召喚納豆。

【あらすじ】  
その日納豆は運ばれていた。スーパーに納品される為、納豆工場でパッケージされ、後は消費者の胃に入るだけ。だが、悲劇は起こった。  
スーパーの発注担当が単価を間違え、納豆が10,000パック納品されてしまった。  
Twitterで拡散、驚きの投げ売り価格1円。スーパーは大炎上。  
このままでは広告塔となって大量購入され腐りきるか、あるいは買われず廃棄になりかねない。納豆は嘆いた。だが納豆に声が聞こえた。  
「……えますか。聞こえますか。」  
意志などない筈の納豆は驚いた。いや、驚いたのは納豆菌だった。  
気が付くと納豆は知らない空間にいた。上下左右が判別できぬ。元より判別などしたことがなかった。  
声の主は肉体なき生命体。大豆と言うホームしか持たぬ納豆菌は会話をせずとも理解した。  
自分達はスーパーを離れ、遠い場所へ出荷されていると。  
そしてその世界では、納豆だけでは腐ってしまおうと。  
彼等の間に結ばれた契約により、納豆菌は大豆と言うホームを提供し、活動するための術を声の主から得る。  
そして納豆は目覚めた。一人の冒険納豆として。

